

シ側防ノ手段ヲ講スルト共ニ壁上各處ニ據點ヲ編成シ動モスレハ陥リ易キ
一連配備ノ害ヲ除クヲ要ス

四、砲兵ハ城内ノ高處ニ配置シ山砲、歩兵砲等ハ之ヲ分割シテ壁上各據點ニ分
屬スルヲ有利トスルコト多シ

五、市街地防禦ニ方リテハ常ニ内部ニ於ケル便衣隊ノ活動竝火攻メニ對シ特
別ノ對策ヲ講スルコト肝要ナリ

六、小部隊ヲ以テ大市街地ヲ防禦スル場合ニハ市街ノ一角ヲ堅固ニ占領シ敵
兵市街ニ亂入シ指揮行ハレサルニ乘シ攻勢ヲ以テ敵ヲ市街地外ニ驅逐スル
ヲ可トス

七、残留セル住民ハ懷柔ニ努ムルト共ニ區域ヲ分チ警戒、防火、重要品監視等
ノ任務ヲ負擔セシメ且連坐法ヲ設ケ嚴罰ヲ以テ之ニ臨ムヲ可トスル場合多
シ

第五、追撃

1951